

yagotosanbunko

八事山文庫

2025・夏
第八十三号





お寺のある暮らし

住職 西部 法照

お寺の境内、その深い森の中に潜む言い知れぬ神秘をどこか懐かしく思い出したりしませんか。現代社会の子供たちは、公園の遊具に眼前の楽しみを与えられはしましたが、深い森の暗さの中にこそ想いめぐらすロマンやいのちの深奥にふれるような神秘性、そういう想像的な場と機会を失ってきたように思えてなりません。

日本の文化と宗教は、いわゆるアニミズムの感性に多くを育まれてきました。近代化とともにアニミズムなどという自然崇拜や多神教は、未開の宗教のように言われた時期もありましたが、近代化と科学文明のあくなき功利性と欲望の追及が、人間の情緒や心の安らぎを置き去りにし、かえって私たちの社会や人々の生き方を困惑させ、心の豊かさや温もりを失ってしまふ結果となっていることも否めません。

欧米の進んだ宗教であったはずの一神教は、世界中のいたるところで民族の衝突を引き起こし、それが戦争やテロにつながっている現実を見ると、今や一神教という宗教観そのものが行き詰ってきているように思えます。ここに至って、欧米の人たちも東洋、とりわけインドや日本のアニミズム的な宗教観、多神教の思慮の深さ

と神秘性に注目し、それらの大切さを痛感し始めたようです。

お寺の境内にも日本古来の神として鎮守社が祀られ、神仏習合して地域社会とそこに暮らす人々を見守り続けてきました。

八事山の境内の森も地域にとっては大切な文化と歴史の遺産でありましょう。

さて、当山において計画段階より5年間に涉り進めてまいりました「密厳堂新建立工事」がこの度完了し、来る5月10日に落慶法要、11日にお護摩祈祷と稚児行列、記念茶会を開催する運びとなりました。これまでご尽力いただきました各位に心より感謝を申し上げます。

落成にあたり、縁あって私が四十年以上に涉り親交を深めてきましたスリランカ国の寺院より「仏舍利」を拝受できる運びとなりました。私にとりましても望外の果報であります。仏舍利は、江場琳観大仏師と江場佛像彫刻所により新たに造像されました密厳堂ご本尊「金剛界大日如来」の胎内に納められることとなりました。このご本尊は、株式会社竹中工務店様等にご奉納をいただきました。心より感謝を申し上げます。

密厳堂落慶法会

興正寺に有縁の皆さまの供養と祈禱のお堂として、令和七年春、新たに「密厳堂」が完成しました。その慶事に際し、五月十日、十一日の二日間にあたり、落慶法会を執り行います。檀信徒の皆様におかれましては、ぜひ御来寺いただき参加賜りますよう御案内申し上げます。

五月十日(土)

五月十一日(日)

落慶法要

【完全招待制】

法螺貝、御詠歌衆、露払いの役僧尼、僧侶が密厳堂へと行列を進めていきます。

奈良・平安時代を彷彿とさせる堂内で、厳かに儀式が執り行われます。

十三時 披露株・入堂

役稚児加持祈禱

参列者焼香

式典・感謝状贈呈

※十四時半頃終了予定

落慶記念茶会

【限定数・前売のみ】

受付 九時～十四時

茶券 六千円

※濃茶席、薄茶席

お弁当引換券

合同祈禱護摩木引換券

秘仏拝観券

秘仏特別開扉

七年ぶりの秘仏開扉。正観世音菩薩と虚空蔵菩薩との御縁を結んでください。

時間 十時～十五時

場所 観音堂、能満堂

拝観 千円・合同祈禱共通券

稚児行列

新たなお堂の落慶という慶事は、ひときわ稀な機会です。

申込締切 四月三十日(水)

時間 十一時より

(受付十時より)

役稚児 三万円

一般稚児 一万円

※いずれも加持祈禱後、御守授与

餅まき

お堂の落慶法会を祝しての餅まきです。

時間 十二時より

場所 五重塔前

合同祈禱

新たなお堂ではじめてのご祈禱です。護摩壇の炎に願いを記した護摩木をご自身で投じていただきます。

時間 十三時より

場所 密厳堂

祈禱 千円・秘仏開扉共通券



密厳堂ご本尊「金剛界大日如来」

江場佛像彫刻所

興正寺の大日堂には、総本尊「胎藏大日如来」が祀られています。そしてこの春完成した密厳堂の本尊には、新たに「金剛界大日如来」が奉安されました。造像にあたりご尽力いただいた江場琳龔・江場琳観両大仏師にお話を伺いました。

大日如来は、宇宙の真理そのものを体現する存在であり、太陽のように照らし、万物を生み出す根源的な光を象徴しています。そのお姿を造顕するにあたり、西部住職の意を汲み、「装飾的であることよりも、あえて削ぎ落とし研ぎ澄ますことで、礼拝される方が自然に“感ずる美”を求めました」と琳観氏は語ります。お堂の漆喰壁を背に仏様のお姿が浮かび上がってくるように、光背は内側

建築による密厳堂に新たな風を吹き込みます。

琳龔氏も、「私の時代は伝統の踏襲や名作の復古に精進してきましたが、時代ごとに変化していくのも、また自然なこと。今の時代の祈りや願いにふさわしい仏様が生まれゆくことを楽しみに感じています」と語ります。

制作を進める中で、仏師としてこの上ない誉れとなる報せが届きました。スリランカの寺院より「仏舍利」が献納されることになり、その到来を待つて胎内納入を行うことになったのです。

「生きている時代にお堂が建立され、自らが手がける仏像に仏舍利が納められるという栄は、僥倖と言う他なく、より身が引き締まる思いです」

百年、千年先まで、手を合わせる人々が御仏を身近に思い、永遠に救われることを願って。工房をあげての精励のもと奉安された大日如来様をぜひご参拝ください。

大仏師 江場 琳龔

大仏師・松久朋琳氏に師事、真言宗智山派総本山・智積院より「大仏師」の称号を授かる。琳観氏の父。



江場佛像彫刻所 所長
大仏師 江場 琳観

京都の仏師の流れをくみ、脈々と受け継がれてきた仏像のかたちや精神性を大切にしながら、仏像制作を総合的に手がける。分業されることの多い彩色、截金までを工房内で一貫して行う。近年では、仏像の設置位置や照明など安置環境の監修、障壁画の制作、須弥壇、天蓋の設計など空間構成にも展開し、仏像を中心とした現代の礼拝空間に幅広く関わる。



興正寺の盆供養

一年に一度、ご先祖様が私たちのところに帰ってこられるのがお盆です。お迎えするために精霊棚を準備し、八月十三日の夕方には迎え火を焚きます。十五日の夜に精霊送りで見送るまで、おもてなしをします。

盆・施餓鬼合同供養会

日 時 八月三日(日) 十三時
八月十日(日)～十五日(金)
十時／十二時半／十四時
※受付は各回十五分前まで
(所要時間四十分～五十分)
※卒塔婆は、事前のお申込みをお願いいたします。当日申込みは可能ですが、お納めは後日になります。

場 所 光明殿二階(受付 二階)

卒 塔 婆 一尺 五千元／四尺 一万元
五尺 一万五千元／六尺 二万元

申込期限 七月三十一日(木)

初盆合同供養会

忌明け(四十九日)のち、初めて迎えるお盆。ご不明なことがあればお問合せください。
興正寺にご納骨されている方には、別途参加時間を記した申込用紙を郵送いたします。
その際、故人の霊をお迎えする精霊棚のための「こもセツト」を同封いたします。

日 時 八月十二日(火)
十時／十二時半／十四時
※受付は各回十五分前まで
(所要時間四十分～五十分)

場 所 光明殿二階(受付 二階)

卒 塔 婆 四尺 一万元／五尺 一万五千元
六尺 二万元

当日の流れ ①受付 ②迎え火 ③法会(読経・焼香)
④施餓鬼塔婆のお納め

申込期限 七月三十一日(木)

圓照堂の参拝について

左記の期間は、お位牌・お骨出しのご予約はお受けできませんのでご了承ください。
期間／八月十日(日)～十五日(金)

精霊送り

日 時 八月十五日(金) 十七時～二十時
場 所 西山本堂前
お 布 施 盆飾り一体 千円より
※持参いただけるのは「盆飾り」のみです。
供花・お供物などのなまものは含みません。



夏まつり

精霊送りのあとは、盆踊りにも参加ください。参道には屋台もあります。

日 時 八月十五日(金)
十七時～二十二時

場 所 五重塔前広場

※駐車場が混み合うことが予想されますので、公共交通機関をご利用ください。



お寺と地域がつながる祭りの輪

八事商店街振興組合理事長 浅井秀紀

興正寺境内で毎年開催される「夏まつり・盆踊り大会」は、八事商店街との共催で企画・運営されています。お寺と街と、時には学生も一緒になって、和みとにぎわいを育んでいます。



八事商店街振興組合 理事長 浅井秀紀さん

八事エリアは、お寺の門前町として発展、また中京大学や名城大学、小中高校などが集合する文教区でもあります。八事商店街には、学生向けのお店もあれば、『八勝館』といった由緒正しき名古屋の名料亭もあります。また、別荘地として栄えた名残りから、今でも高級住宅街の顔を見せ、高級店やセレクトショップなども点在しています。

さまざまな層の人が行き交い、暮らすこの地域において、中心でもある八事山興正寺は、まさに人の暮らしと祭事のよりどころです。毎年お盆の八月十五日に開催する「夏まつり・盆踊り大会」は、回

を重ねることに活気も増し、今では街の風物詩となりつつあります。

日本伝統の盆踊りが由緒あるお寺で行われることは、本来の祖霊供養に通ずるだけでなく、その雰囲気や情緒価値として素晴らしいものがあります。また、露店やキッチンカーが並び、個性多彩なフードやサービスに触れていたただ機会にもなっています。

これからの商店街の役割として、地域の皆様の生活に寄り添い、八事日赤病院との連携や、万が一の時に自助・公助・共助について楽しみながら体験する「防災・減災・秋まつり」の開催など、暮らしの安心・安全を守る活動を進めています。さらには必要な情報をいち早くお届けできるよう、地域に密着した情報発信にも取り組んでまいります。

八事の火まつりー千燈供養会ー

開催日 十月二十五日(土)

※予備日十月二十六日(日)、
荒天の場合は千燈供養会に準じます

進列開始／①十三時 ②十七時

稚児の募集

役稚児 稚児行列で先頭をつとめます

募集人員 ①② 限定五名

対象 八歳～中学生の女児

興正寺の墓地(※1)にて所縁
のあるご家族様もしくは、過
去参列したことのある方のみ



供養灯籠

授与品 御守・特別護摩木・おみやげ

一般稚児 役稚児に続いて行列に参加します

募集人員 ①② 各百名程度

対象 0歳～中学生の男児・女児

祈禱料 八千円

授与品 御守・特別護摩木・おみやげ

申込

優先申込 受付期間 五月二十一日(水)～六月二十一日(土)

興正寺の墓地(※1)にて所縁のあるご家族のお申込みを、
優先的に受付けます。

※1／墓地・永代祠堂・靈龜堂・圓照堂・法羅陀浄苑・遮那奏苑・納骨堂

一般申込 受付期間 七月二日(火)～九月二十二日(日)

どなたでもお申込みいただけます。

稚児行列の詳細、WEB申込はこちらから▼



奉納料 一本一願 五百円

申込期限 当日まで受付可

特別護摩木

自身の願いを書き込めた特別護摩木を柴燈
大護摩壇にご自身で投じた後は、火渡りにて
身を清めます。

奉納料 一基 千円

申込期限 十月二十日(月)

供養灯籠

奉納料 一燈 五千円

申込期限 九月三十日(火)

奉納提灯

数量 限定数



奉納提灯

行事のご案内



- 1／不動護摩堂特別祈禱会
- 2／青葉まつり
- 3／観世音菩薩九万九千日
- 4／不動護摩堂特別祈禱会 のぼり幡奉納
- 5／観世音菩薩九万九千日 のぼり幡奉納

ー不動堂大祭ー

不動護摩堂特別祈禱会

日時 六月五日(木)・十三日(金)

一座目／十時半 二座目／十二時

場所 不動護摩堂

WEB申込 五月三十一日(土)まで

不動護摩堂特別祈禱

(不動明王御影札、護摩木)

※当日参加できない方は、遙拝
にてご祈願いたします。

※不動明王の靈験あらたかな護
摩の炎に、ご自身の手で護摩
木を投じていただきます。

祈禱料 二千元

のぼり幡奉納

のぼり幡は、記された願意が
成就されますよう一年間建
立いたします。

奉納料 一本 三千円

WEB申込 五月三十一日(土)まで

青葉まつり

日時 七月九日(水) 十四時

場所 西山本堂

布薩会

日時 七月十六日(水) 十時三十分

場所 西山本堂

観世音菩薩九万九千日

日時 八月十日(日)

九時より法会、奉納職祈願

場所 観音堂

のぼり幡奉納

のぼり幡は、記された願意が
成就されますよう一年間建
立いたします。

奉納料 一本 三千円

申込期限 八月五日(火)

興正寺施主慰霊法会

日時 八月十三日(水) 十六時

地藏縁日大祭

日時 八月二十四日(日) 十三時

場所 能満堂

長尾 稔彦
殿谷 直子
三輪 広

継続就任



安藤 重幸
(株)安藤七宝店
代表取締役社長



坪井 進悟
(株)坪井利三郎商店
代表取締役会長



小川 浩一
(株)水口屋
代表CEO

新就任

興正寺総代のご紹介

いのちを目覚めさせる温かさを
含んだ雨が田畑を潤す穀雨の頃、
お寺の境内はまばゆいほどの新緑に
包まれます。日を追うごとに葉は
大きく厚みをもち、やがて訪れる
厳しい陽射しを遮り、生き物にか
かせない木陰をつくりだします。
冬の間、か細い棒のようだった枝が
豊かな緑に隠されていくさまは、自
然が見せるドラマチックな光景です。
ある人は慌ただしく、ある人は
丁寧の日々を過ごしています。与え
られた時間は同じ。でもその使い方
は異なります。置かれた環境から
一歩外に出て、上下左右と視線をめ
ぐらせると、壁に囲まれた室内では
気づかない季節の移り変わりに触れ
ることができます。空の色、流れ
る雲、水辺のにぎやかさ、鳥の声。
一つひとつが美しく輝いています。
足を進め、境内でもっとも奥に
あるのが茶室 竹翠亭です。このあ
たりまで行くと、街の喧騒とは無
縁なおだやかな空気を感ずることが
できます。月に一週間ほど一般公
開をしており、大正時代の建築の



季節をあるく

一服の
たしなみ
たのしみ

妙を愉しむことができます。
なかでもぜひ見ていただきたいの
が、畳にうつる光の変化です。これ
は窓にはめこまれたガラスが生みだ
しているもので、今では手に入れる
のが難しくなっています。熱いうち
に手で延ばして形作ることゆがみ
ができ、光が通るときに絶妙なゆ
らぎをもたらすのです。
そんな竹翠亭でお茶をいただける
機会があります。三月と九月の彼
岸をのぞく毎月二十二日に、僧侶の
お点前によるお茶席(マルシェ茶席)
があるのです。気軽に茶に触れて
ほしいとはじめられたもので、僧侶
がつくりだす静謐な時間とやわら
かな時間が人気となっています。
いつもと違う時間を持つことで、
知らぬうちに抱えていた緊張がほ
ぐれることもあります。境内散策
とあわせて、訪れてみてはいかがでしょうか。
おだやかな時間のなかでいただ
く一服のお茶は、しみじみと心を
温めてくれます。五感を刺激する
豊かな時間は、疲れを癒す助けに
なるでしょう。

催事のご案内



小池富雄



3



2



1

1/季節の室礼 2/マルシェ茶席
3/子ども寺子屋くらぶ[夏] 4/小池富雄 講演会

興正寺月釜 「予約不要」

茶どころ名古屋と称されるほどに日
常のなかに溶け込んでいた茶の湯。
そこには人や文化の豊かな交流
がありました。一期一会の茶席に
集う楽しみを見つけてください。

日 時 六月十四日(土)

受付 九時～十四時

場 所 竹翠亭

受付は西山本堂横

茶 券 二席二千元

懸 釜 本席/遠州流 丸山 宗翠
添席/興正寺担当

季節の室礼 「予約優先」

毎月、茶室竹翠亭で季節を感じる
室礼をご覧いただきます。
寺の宝物も併せて拝観ください。

日 時 六月三日(火)～九日(月)

七月八日(火)～十四日(月)

八月八日(金)～十四日(木)

十時～十六時

(最終入館十五時半)

場 所 竹翠亭

拝観料 五百円

※拝観券提示でライブラリー
サロン華宮での抹茶割引あり

小池富雄 講演会

「興正寺の文化財と
尾張徳川家」 「要予約」

興正寺所蔵の文化財には、尾張徳
川家ゆかりの品もあります。それ
らを紐解き、尾張徳川家とのつな
がりをたどっていきます。

日 時 七月十二日(土)

十三時半～十五時

場 所 光明殿大ホール

参加費 千円

申 込 WEB受付

子ども

寺子屋くらぶ[夏]

「要予約」

日本の夏、紋切り型でうちわ作り。
暑い暑い日本の夏。紋切り型で模
様を切つてうちわに貼ります。雪
の模様ではんの少し涼しい風を感
じられるかもしれません。

日 時 七月二十六日(土)

十時～十二時・十三時～十五時

場 所 竹翠亭

対 象 小学生

参加費 二千元(材料・皇茶代含)

付添 五百円

申 込 WEB受付

マルシェ茶席 「要予約」

僧侶のお点前によるお茶席です。
初めての方も楽しめます。

六月二十一日(土)

七月二十一日(月・祝)

八月二十一日(木)

十時～十二時・十二時の三席

場 所 竹翠亭

茶 券 千円

申 込 普門園拝観予約より

きもの装い 特別講座

ー和裁師さんの知恵袋ー 「要予約」
長襦袢あれこれ。暑い季節に涼しく
美しく快適に装う。

日 時 八月六日(水)

①十時～十二時

②十三時～十五時

講 師 松井祐子

後藤和裁指導員

一級和裁技能士

場 所 竹翠亭

参加費 三千元(茶菓付)

定 員 各十五名

申 込 WEB受付



普門園拝観
(室礼)マルシェ茶席



講座・催し
WEB申込

縁日【毎月】



28日	不動明王	不動護摩堂	10時30分
24日	地藏菩薩	能満堂	13時
21日	弘法大師	弘法堂	10時30分(マルシェ)
18日	観世音菩薩	観音堂	13時
15日	阿弥陀如来	東山本堂	13時
13日	虚空蔵菩薩	能満堂	10時(露店)
8日	大日如来	大日堂	12時30分
5日	大随求明王	西山本堂	10時(露店)

講座一覧

講座WEB申込



講座名	講師	開催日時	場所	支具料	申込
住職と語らう一丈の会	西部法照住職	6/25・7/23・8/27 10時～12時	ライブラリーサロン 華宮	1000円 呈茶付	予約優先 公式サイト 講座カレンダー
阿息観	杉浦宣秀僧侶	毎月10・20・30日 14時～16時 (6/30・8/10休)	観音堂	無し	不要
遊翠の心・阿息観	西山海良僧侶	6/24・7/22 (8月休) 10時～12時、14時～16時	竹翠亭	1,500円	要 公式サイト 講座カレンダー
遊翠の心・写経	西山海良僧侶	6/10・7/1 (8月休) 10時～12時、14時～16時	竹翠亭	1,500円	要 公式サイト 講座カレンダー
写経写仏 はじめて講座	興正寺僧侶	毎月21日マルシェの日 11時～13時半	光明殿大ホール	1,000円	不要
御詠歌入門講座	鈴木智弘僧侶	6/7・22 7/6・12 8/2・9 はじめての方 7/26・8/30 14時～16時	光明殿小ホール	無し	不要
曼荼羅講座(全10回)	中道圭照僧侶	7/27 8/24 14時～16時	密厳堂	1000円 呈茶付	要 公式サイト 講座カレンダー
遊翠の心・きもの装い	竹翠亭職員	6/4・11 7/2・9 8/27	耕雲亭	2,000円	通年講座 満席
TERA-YOGA	西口のぞみ	毎月21日 10時～11時半、13時～14時半	観音堂	2,000円	要 公式サイト 講座カレンダー

密厳堂落慶法会の5月10日・11日は、圓照堂内での参拝がお受けできません。

2025・夏

令和7年4月21日発行
発行所 八事山興正寺

TEL 052-832-2801

〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町78番地

<https://www.koushoji.or.jp>

興正寺

検索



公式サイト